

年間行事予定

4月	お花見 味覚狩り (生活介護)	8月	納涼祭	1月	新年会 ボウリング大会
5月	味覚狩り (B型) ふれ愛ひろば グループ外出	9月	一泊旅行	2月	社会見学 (生活)
6月	グループ外出	10月	スポーツフェスタ さんさんGOGOまつり	3月	芸術鑑賞 (B型)
7月	芸術鑑賞会 (生活介護) 社会見学 (B型)	11月	文化祭		
		12月	ふれ愛クリスマス クリスマス会		



ご協力ありがとうございました。

平成27年度のリサイクル活動も地域の
方々やご家族の皆さま方のご協力により、
右記の実績を上げることができました。
改めて厚くお礼申し上げます。

- 空き缶回収売り上げ
4月～3月 172,848円
- カートリッジ回収売り上げ
4月～3月 107,232円
- 書き損じはがき 35枚
- 節分用煎豆 100袋



ご寄附 大阪穀物事業組合他様
キコーナ豊中南店様 キコーナタウン豊中北店のお客様 お菓子

ボランティアを募集します。

日頃は本事業所にご理解ご協力をいただきありがとうございます。
今まで、学生の方、ご家族などたくさんの方にボランティアに参加し
て頂き親睦を深めたり、たくさんの意見をいただき支援を見直すきつ
かけとなってきました。これからも、「みらいってどんなところ?」「どん
なことをしているの?」とものごとくの方にみらいを知って頂くため
に、みらいの活動(作業・外出・行事・縫製など)に興味のある方を募
集しています。お気軽にボランティア登録しませんか?
連絡先:06-6858-6697
みらい支援スタッフ(松村)までお電話ください。



(編集担当一同)

桜の花も満開になり、出会いと別れの季節になりました。今年度もよろしくお祈り致します。

編集後記



「出会いと別れをくりかえして春」



多機能型事業所みらい
管理者 榎川 悦子

寒かったり、暖かかったりをくりかえして、やっと春らしい日差しが巡ってきました。そしてまた、新しい出会いと別れ。そんな中、私も大変責任のある管理職を拝命いたしまして、身の引き締まる思いです。

平成10年から無認可作業所、平成13年10月に豊中親和会が設立され、平成14年4月に通所授産施設みらいの開所に伴い「手をつなぐ親の会」運営の「あけぼの」、平成17年から第2みらいの支援員、そしてみらいへの異動とたくさんの出会いと別れを繰り返し、支援員として色々なことを学び成長させていただきました。これからの私に何がどこまで出来るのか、計り知れない不安はありますが、利用者さん、職員と共にしっかり地に足を付けて頑張っていく所存でございますので、どうぞよろしくお願い致します。

さて、4月から「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が施行されました。その中で、みらいとしても今まで以上に、より高い意識と行動規範をもって障害を理由とする差別を解消するための取り組みを進めていくことが求められています。

人材育成において福祉の専門知識や技術の習得のために研修への参加、何でも言い合える職員間の報連相・施設の透明化に心掛けていきたいと思
います。また、積極的にボランティア募集や実習生の受け入れを行うことで「見られている」という意識を常に持ち、注意や意見をいただきながら、虐待の芽を早期に摘むことが出来ると思います。

月初めには職員行動規範の提示をし、利用者さんの立場に立った支援を、「安心安全」をモットーにやさしい支援を心掛けていきたいと思
います。

広報みらい

第40号



編集・発行

社会福祉法人
豊中親和会
多機能型事業所みらい

発行人

榎川 悦子

住所

〒561-0894
豊中勝部2丁目19-3

TEL

06-6858-6697

FAX

06-6858-6698





☆各事業の紹介☆



生活介護事業

平成28年度の生活介護事業は、利用者22名(男性16名、女性6名)、職員6名でのスタートになりました。本年度も利用者の年齢や障がい特性に応じた行動グループ分けを行い、作業や創作活動に取り組んでいきます。

体力、健康面では、朝のラジオ体操に加えストレッチと軽い筋力トレーニング。また、作業の合間にもストレッチ等を取り入れ体力の維持、作業と休憩時間のメリハリを感じて頂けるように努めて参ります。

作業面では昨年度同様に『はし豆(箸置き)』を中心に『塩』内職『さをり』に取り組み、『はし豆』は常時在庫3,000個を目標に、『塩』は細かい作業や新しい工程に、『内職』は様々な作業内容を決まった曜日に全員で、『さをり』は月に2回取り組んでいきます。

創作活動では、利用者自身で『塗り絵』『カラオケ』『DVD鑑賞』等から選択して頂いたり、グループで図書館やウォーキングに出かけたりしていきます。

今年度も、みらいで作業や行事、地域活動などを通して利用者の皆様楽しんで感じて頂けるような支援を目標に、私たち支援者一同一丸となり楽しく笑顔あふれる場を作りたいと思っています。(岡部)



就労継続支援B型事業

今年の就労継続支援B型事業は、昨年と同様の三つの作業グループで内職・屋外作業班11名(男7、女4)織り5名(男1、女4)、紙漉き班6名(男4、女2)で様々な活動に頑張っています。

織り班と紙漉き班は、手作りの風合いを大切に自主製品の製作に力を注ぎたいと思っています。織り班は従来からのマフラーや小物に加え、日用雑貨でマグネットやクリップ、胡桃ボタンなどの製作をします。紙漉き班では今までにない斬新な模様の紙を漉き、額飾り、一筆箋や封筒、ハガキなどの製品を作ります。

メンバーさんも自分たちが作った手織りの布や手漉きの紙が自分たちの手作りで形となり商品として店頭でディスプレイされ購入されていく様子を目の当たりにしてとても喜んでいきます。

また、内職・屋外活動班も水路清掃、ガレージ清掃や企業からの請負作業等を積極的に受け入れていきたいと思っています。

今年も「目標工賃達成!!」を合言葉に和気藹々と楽しい中にも厳しさを笑顔が絶えない作業場作りを目指して全員で頑張りますので、ご支援よろしくお願ひ致します。(新田)

新しい商品が増えました♪
風船人形 300円



社会見学に行ってきました!!

生活介護

2月5日(金)にアサヒビール吹田工場に行ってきました。

先にびっくりドンキーで昼食を食べました。



メニューは自治会で決めて頂いたものでみなさん美味しく召上がられました。

工場に着くとシアターでビールの歴史や缶や瓶にビールを詰める工程を楽しそうに見ておられました。

以前NHKで放送していた『マッサン』のパネルがあり皆で写真を撮り、その後お待ちかねの試飲タイムで皆さん好きなジュースを飲んでおられました。帰りのバスの中で「楽しかった!」と嬉し声が聞こえました。(岡部)



就労継続支援B型

3月11日(金)にNHK大阪放送局と大阪歴史博物館に行ってきました。

NHKでは、ドラマ『あさが来た』のセットや収録スタジオの見学、アナウンサーや天気予報士の体験をしたりと楽しませていました。

昼食は大阪歴史博物館1Fのレストラン『スターアイル』でカレーライスやハヤシライスを食べた後、博物館の見学をしました。窓から大阪城が綺麗に見えてみんな大喜びでした。お天気も良く暖かくて楽しい1日となりました。(金谷)



◆新スタッフの紹介◆



生活介護事業

藤野 将人

3月より生活介護事業で働くことになりました『藤野 将人』です。社会人一年目で、まだ働き出して間もなく分からないことだらけですが、業務を一つひとつ覚えていき早く一人前になれるよう頑張りたいと思います。まだまだ至らぬところがありますが、よろしくお願ひします。

◆スタッフの異動◆



吉見 祐樹

杉浦 三千代

この度、4月1日付けで第2みらいへ異動になりました。一昨年の5月にみらいへ来てさせていただき、約2年間、生活介護の支援員として働かせて頂きました。始めは右も左もわからない状況でしたが、毎日利用者の皆様と関わらせていただく中で沢山の事を学ばせて頂きました。まだまだみらいの中で学ばなければいけない事は沢山ありましたが、みらいで学んだ事をしっかりと思い出し、今後も業務に励んでいきたいと思っています。短い間でしたが、本当にありがとうございました。

4月1日より、就労継続支援B型から生活介護事業に異動になりました。

『介護等体験の実習生を受け入れて』

大阪大学、関西大学その他豊中支援学校の生徒さんや中学生の職場体験など1年を通して沢山の経験が来られます。初めは緊張しながらも利用者さんと会話をしたり、作業や食事などを一緒に過ごしていく中で緊張も解れて実習生さんも笑顔が多く見られます。また、体験の初日と最終日に振り返りを行い感じた事等意見を聞く中で、多い意見がコミュニケーションの大切さや特性を知る事等があげられます。時には、学生さんからも厳しい意見を頂く事もあります。いただいた意見を職員内で周知し日々の支援にも繋げています。今後も利用者さんから様々な事を学びながらも実習生さんにも利用者さんの様々な一面をみていただく知的障がい者の方について少しでも知って頂けるきっかけになればと思います。(松村)

『訪問歯科診療について』

みらいの高齢化対策の一つとして、訪問歯科診療をスタートさせました。ご家族やヘルパーの利用で通院することが困難になってきた方、また環境・場所の変化を受け入れにくい、歯科医院の雰囲気・匂い・音・機械等を見るのが嫌、待たされる時間が苦手、痛みを上手く表現できず伝えられない等で歯科通院が困難な方を対象に慣れた環境で訪問担当歯科医師と障害者施設に専門特化された歯科衛生士、コーディネーターのチームによる口腔ケア、健診、治療を施設で実施いたします。その期待される効果とは口腔内の状態を良好に保つ、イライラ感が減少する、風邪やインフルエンザウィルスの物のげんしや減少する、痛みを表現できない事の改善、食べる楽しみを持つ、歯周病や口臭の防止等、心身ともに健康状態を維持できるものと期待しております。(柳川)